



**2025年3月期
第1四半期
決算補足説明資料**

株式会社アイネット
[東証プライム市場：9600]

2024年7月31日

売上高

8,926 百万円

前年同期比増減額

△257 百万円

前年同期比増減率

△2.8%

営業利益

221 百万円

△435 百万円

△66.3%

親会社株主に帰属する

当期純利益

76 百万円

△361 百万円

△82.5%

前年同期との比較

(単位：百万円)



(単位：百万円)



予想対比進捗率

単位：百万円	通期計画	進捗率
売上高	40,420	22.1%
営業利益	3,250	6.8%

売上高の概況

当期は例年よりも**下期偏重**、前年同期比**減収**

【サービス別状況】

受託計算

- SS向け情報処理は現状を維持。
- プロパネットは取引社数が増加（250社）。

データセンタークラウド

- 電気料金の調整で僅かに減（利益への影響無）。
- 新規案件が多いものの、受注に遅れ、収益計上は下期にずれ込み。

メールサービス

- 大型入札案件を失注、他案件で売上の減少を補えず、期初想定を大幅に下回る。
- 受注増を目指すものの、実現は2Q以降。

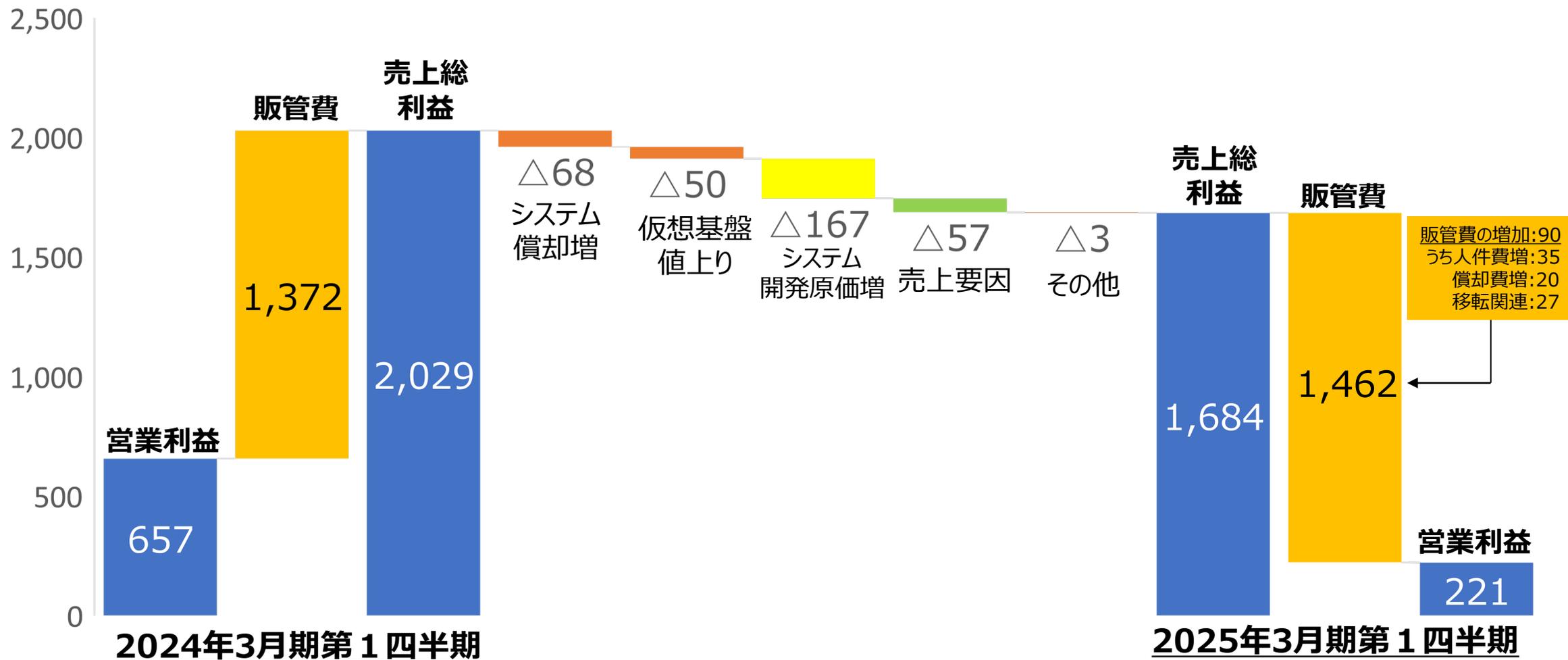
システム開発

- インボイス向けシステム案件が剥落、特にエネルギー産業向けが影響大。
- 流通・金融向け開発が一段落、端境期。
- 金融系自社商品は商談は多いものの、受注に遅れ。SaaS型ローンは下期期待。

注) 金額は百万円未満切り捨て、前年同期比増減率は小数第2位で四捨五入。

営業利益の増減分析（前年同期比）

(単位：百万円)



注) 金額は百万円未満切り捨て、増減額は四捨五入。

2025年3月期第1四半期の業績

(単位：百万円)	2024年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期		前年同期比		予想対比
	金額	売上対比	金額	売上対比	増減額	増減率	進捗率
売上高	9,184	100.0%	8,926	100.0%	△257	△2.8%	22.1%
売上原価	7,155	77.9%	7,242	81.1%	86	1.2%	--
売上総利益	2,028	22.1%	1,684	18.9%	△344	△17.0%	--
販管費	1,371	14.9%	1,462	16.4%	90	6.6%	--
営業利益	657	7.2%	221	2.5%	△435	△66.3%	6.8%
経常利益	702	7.2%	264	3.0%	△438	△62.4%	8.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	438	4.8%	76	0.9%	△361	△82.5%	2.9%

注) 金額は百万円未満切り捨て、売上対比、増減率、進捗率は小数第2位まで四捨五入。

2025年3月期第1四半期 サービス別業績



(単位：百万円)		2024年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期		前年同期比	
		金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
情報処理サービス	売上高	3,735	--	3,546	--	△188	△5.1%
	売上総利益	734	19.7%	565	15.9%	△169	△23.0%
システム開発サービス	売上高	5,193	--	5,080	--	△112	△2.2%
	売上総利益	1,212	23.4%	1,018	20.0%	△194	△16.0%
システム機器販売	売上高	255	--	299	--	43	17.2%
	売上総利益	81	31.9%	100	33.5%	18	22.9%
合計	売上高	9,184	--	8,926	--	△257	△2.8%
	売上総利益	2,028	22.1%	1,684	18.9%	△344	△17.0%

注) 金額は百万円未満切り捨て、利益率、増減率は小数第2位まで四捨五入。

データセンター・クラウドサービス

- ✓ 自社クラウドサービス
- ✓ 法人(SaaSなど)向けクラウドサービス
- ✓ 法人向けコロケーションサービス

受託計算サービス

- ✓ SS (ガソリンスタンド) 向け販売管理・課金決済プラットフォーム (日本国内シェア約3割)
- ✓ プロパンガス業者向けスマートメーター対応の課金決済プラットフォーム (ブランド名「プロパネット」)

メーリングサービス

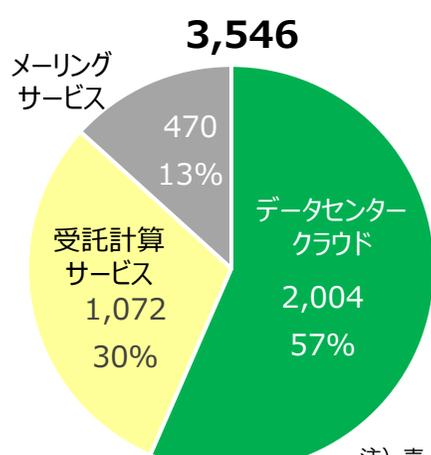
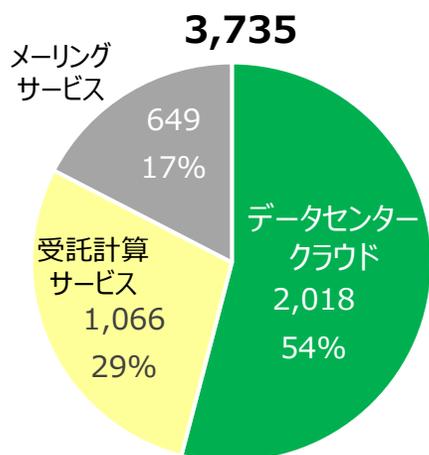
- ✓ 一般法人、行政機関向け印刷・郵送サービス
- ✓ 印刷物とメールのハイブリット配信サービス

サービス別売上高

(単位：百万円)

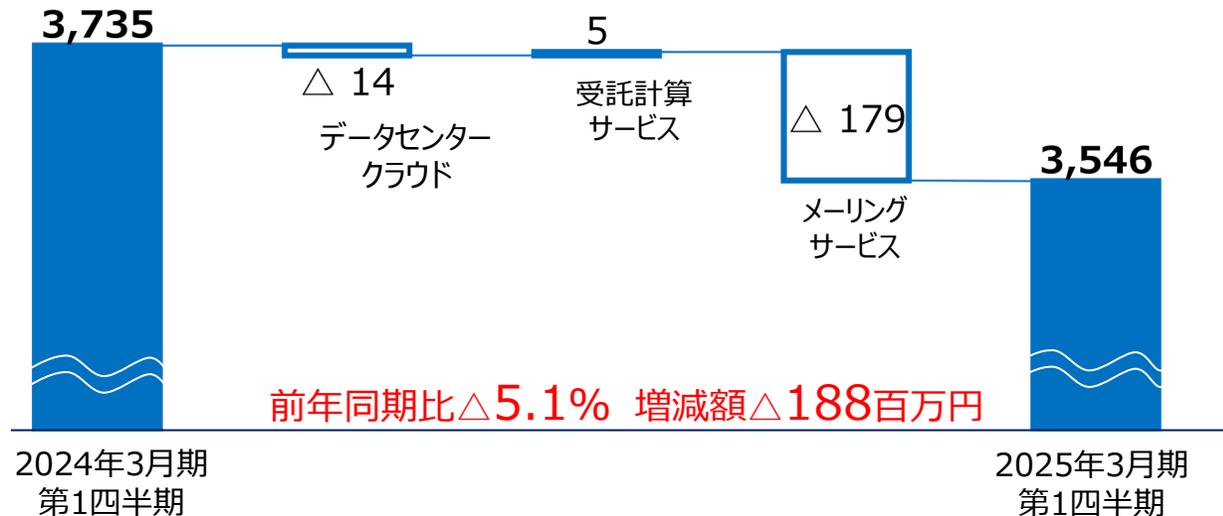
2024年3月期第1四半期

2025年3月期第1四半期



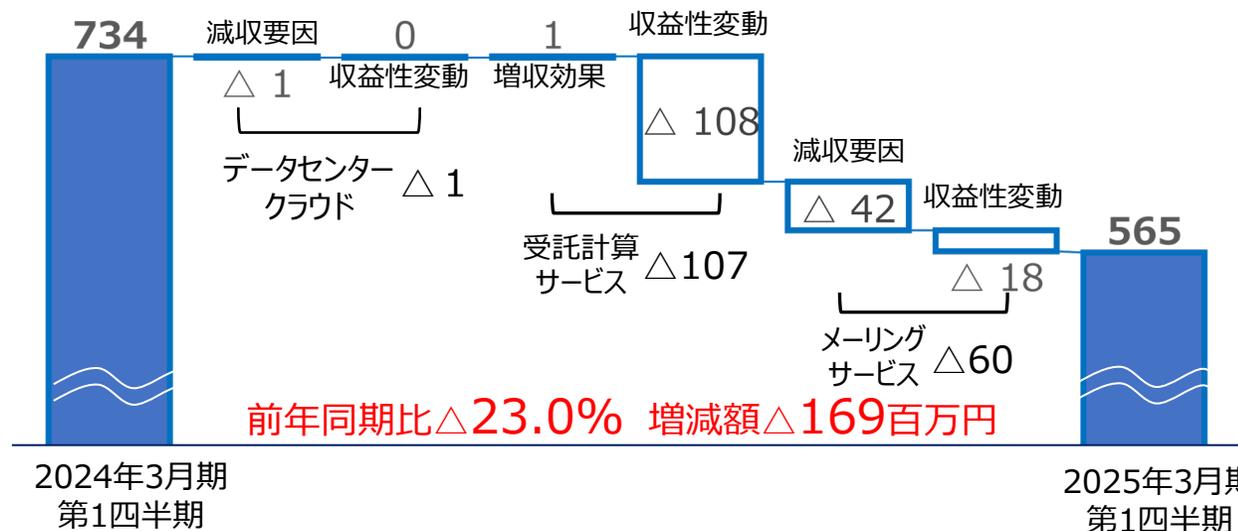
売上高の増減要因

(単位：百万円)



売上総利益の増減要因

(単位：百万円)



注) 売上高、売上総利益、増減額は、金額は百万円未満切り捨て。前年同期比増減率は、小数第2位で四捨五入。合計と内訳、増減が一致しないことがあります。

受託開発請負

- ✓ エネルギー産業関連向けシステム開発・請負
- ✓ 金融機関向けシステム開発・請負
- ✓ 交通システム関連向けシステム開発・請負
- ✓ 宇宙関連システム開発・請負、検査／試験、運用／評価解析
- ✓ 流通産業、一般法人、製造業向けシステム開発・請負
- ✓ セキュリティ関連システム導入・開発・請負
- ✓ 通信事業者向けシステム開発・請負
- ✓ 組込制御関連システム開発・請負

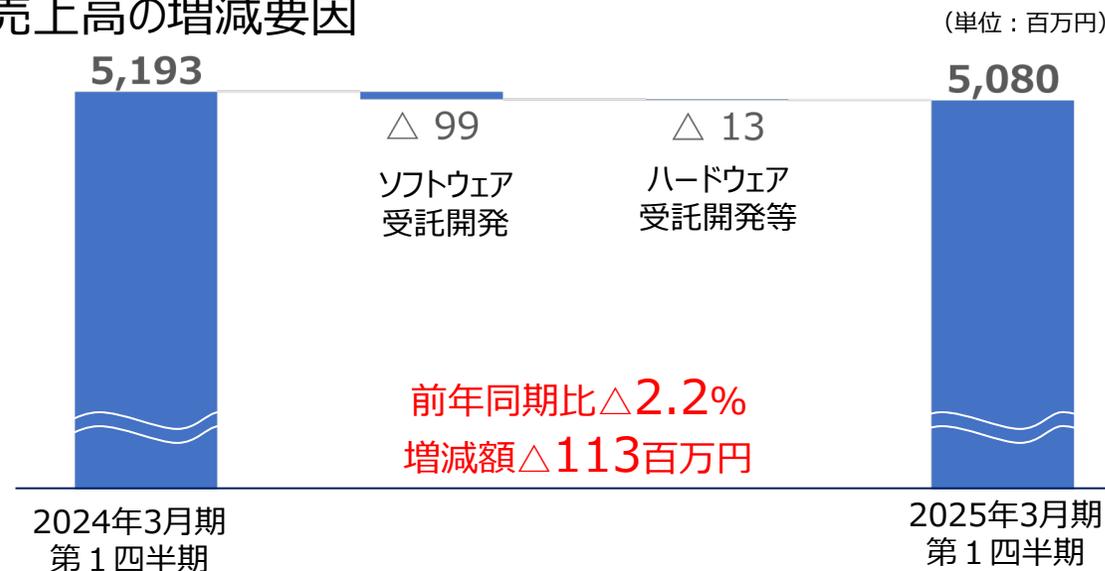
システム商品開発

- ✓ 金融系商品（無担保ローンシステム：LOAN RANGER® UC、金融機関原価管理システム：ABC Financialなど）
- ✓ クレジット決済システム（i-Gateway）Pos連動決済システムなど
- ✓ セキュリティ関連（脆弱性診断、Darktraceなど）
- ✓ DX関連商品（業務効率化システム各種、RPAなど）

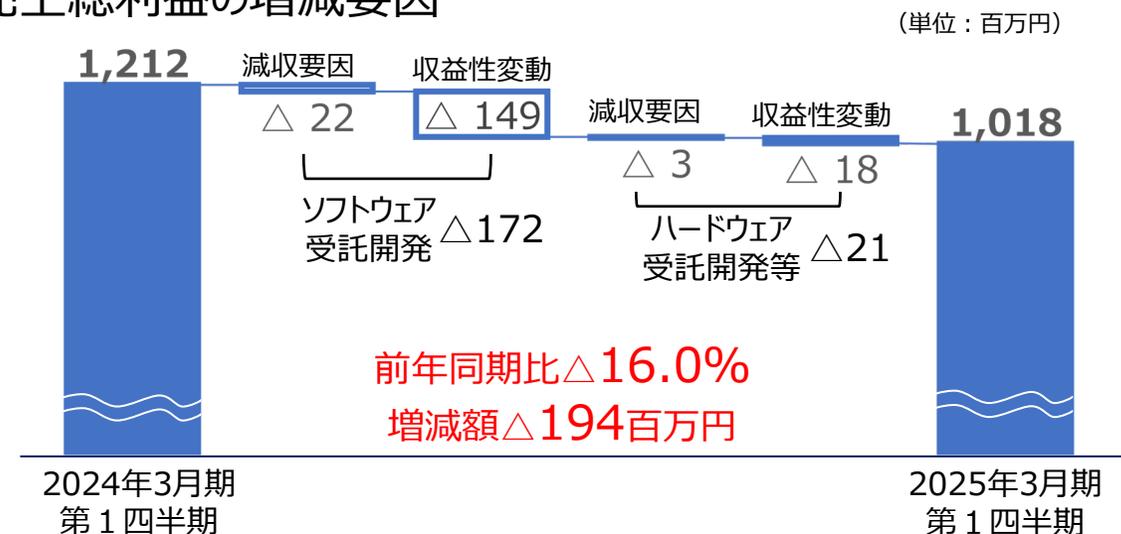
サービス別売上高

(単位：百万円)	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減率
ソフトウェア受託開発	4,744	4,644	△2.1%
ハードウェア受託開発等	448	435	△2.9%

売上高の増減要因



売上総利益の増減要因

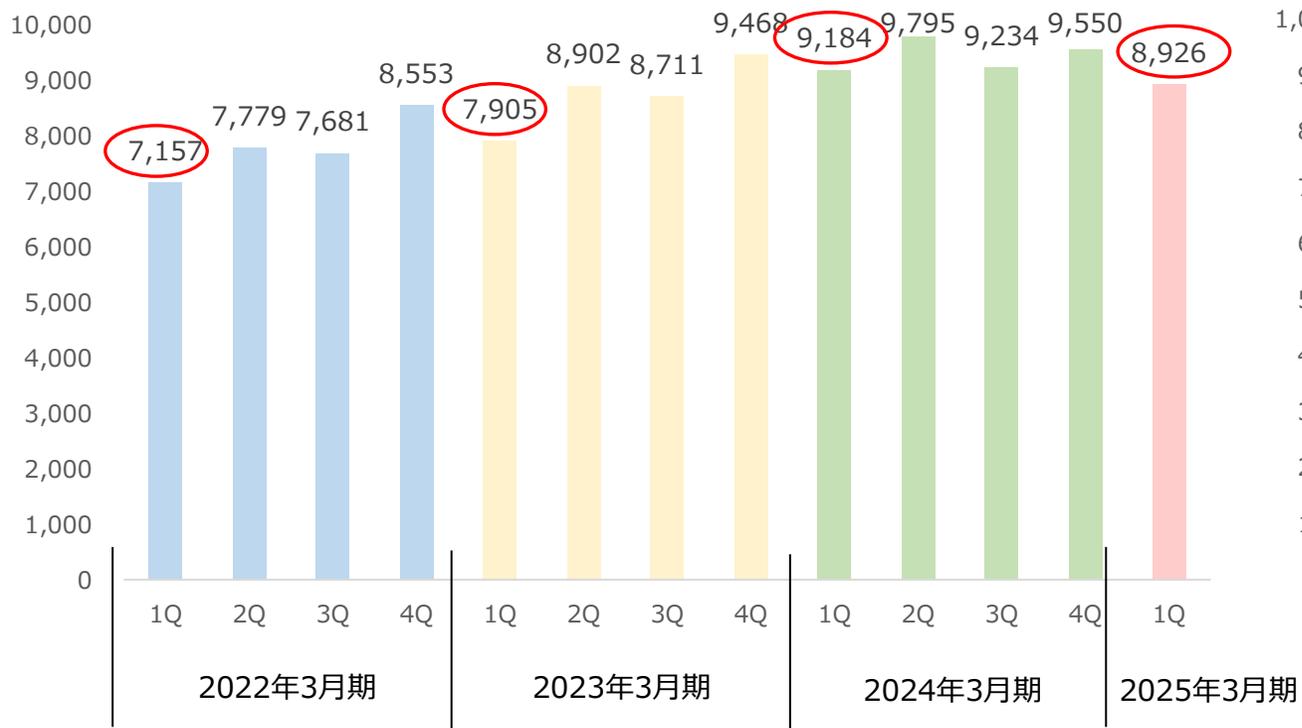


注) 売上高、売上総利益、増減額は、金額は百万円未満切り捨て。前年同期比増減率は、小数第2位で四捨五入。合計と内訳、増減が一致しないことがあります。

四半期業績の推移

売上高（四半期）

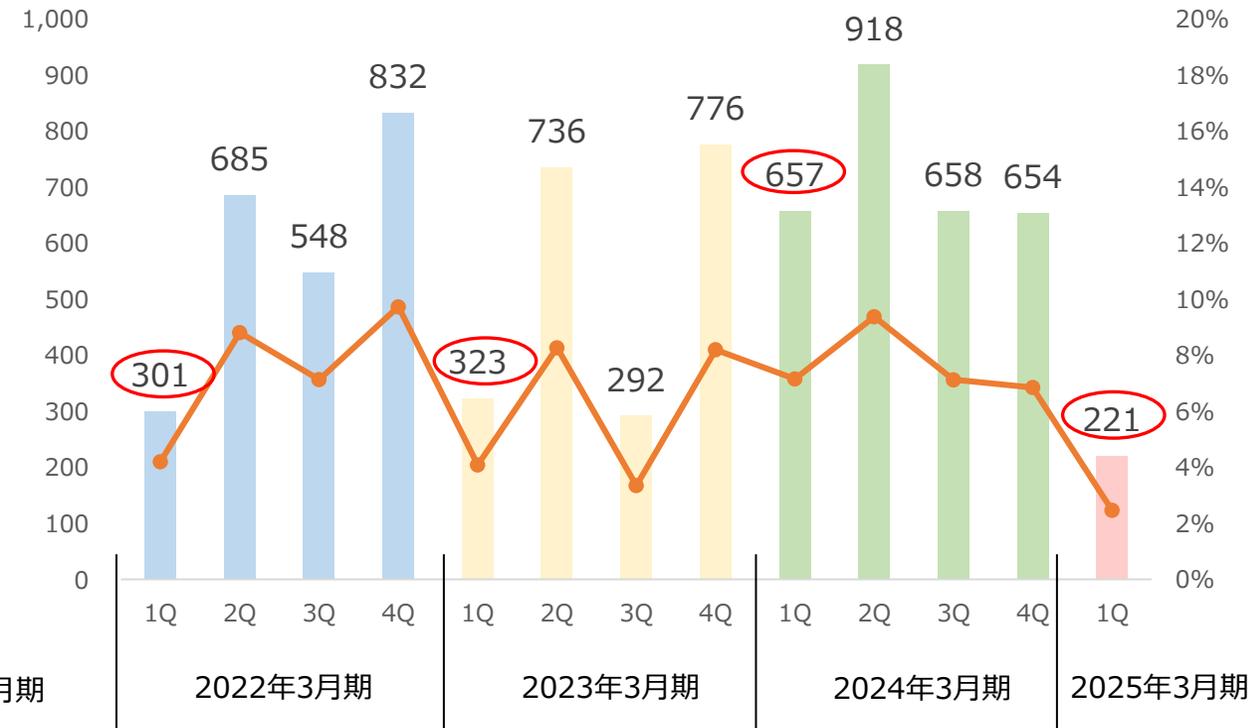
(単位：百万円)



営業利益（四半期）

赤線は営業利益率

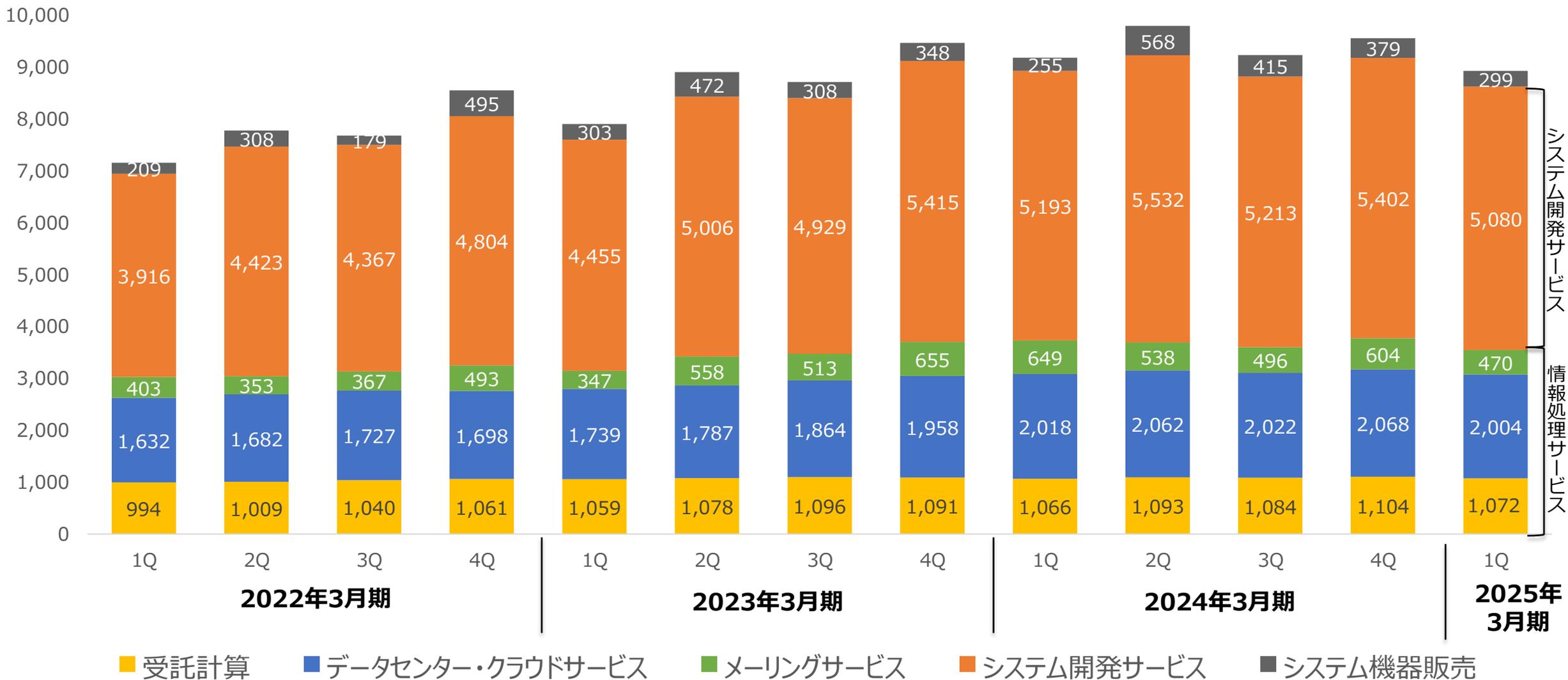
(単位：百万円)



注) 金額は百万円未満切り捨て、前年同期比増減率は小数第2位で四捨五入。

四半期サービス区分別売上高の推移

(単位：百万円)



注) 金額は百万円未満切り捨て、合計が一致しないことがあります。

第1四半期の業績は低調なるも、当期は例年より下期偏重とみており、現時点では通期予想を変更しない。

- 売上が前年同期比で伸びなかった点は期初想定の範囲内。現時点の受注と引き合い状況を勘案すれば、通期で売上のリカバリーは可能と判断している。
- 利益水準が前年同期比で大きく落ち込んでいる。情報処理サービス部門における仮想基盤ソフトウェアの値上がりやシステム償却費の増加分については、販売価格への転嫁を進めており、今後、採算面で改善される見込み。
- システム開発は、受注プロジェクト端境期となり原価が高んでいるため、2Q以降開始の開発案件の受注を積み上げている。特に、引き合いの多い、SaaS系開発サービスの受注を実現することで、利益面での目標達成を目指す。
- メーリングサービスは大小案件の受注を増やしており、2Qで収益改善を見込む。

情報技術で*Enjoy Life*を応援します

<免責事項>

- 本資料は、当社グループの業績及びグループの事業戦略に関する情報提供を目的としたものであり、当社及び当社グループの株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本資料には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載しています。これらの情報は資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されており、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- 本資料を利用した結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料を無断で複製、転載等を行わないようお願いいたします。



visit our website

<問合せ先>

株式会社アイネット経営戦略・IR部

TEL 045-682-0806

E-Mail contact_ir@inet.co.jp